








日蓮宗 常栄山

本照寺だより

お会式は万灯奉納や稚児奉納に代え、様々な取り組みを

 ナゾ解き 寺散歩	 竹灯籠 作り	 手ぶら 写経	 知恩観
ナゾを解いて、お寺を探検。参加者には景品あり。荒天中止	竹を切って灯ろうを作り、夕方の法要に飾る。法要後は持ち帰り可	お経を写す修行。長短のお経があり、5分でも1時間でも参加可	今までの人生で様々な人にしてもらったことをふり返りながら、感謝の気持ちをじっくり感じる瞑想

 プチ坐禅	 银杏禅	 薄明かり 法要
口頭で坐禅・瞑想を説明し、20分の坐禅を2回実施。イスでも参加可。終了後は感想を共有し合う	ギンナンを拾い、ひたすらむいて洗い、持ち帰る。採りたてのギンナンは誠に美味。荒天中止	日没後、仏さまを照らす照明と竹灯ろうの明かりだけで行う法要。

「ナゾ解き寺散歩」から「薄明かり法要」まで



■コロナ禍により昨年同様、万灯奉納やお稚児さん奉納、また露店なしでの「お会式」となりました。法要も通例の午後2時からでなく、午後6時からとし、竹灯籠での「薄明かり法要」となりました。

「初心者泣かせ」だからこそ通っていたきたい、お寺の行事を最後にご案内いたします。

●催しのお知らせ

以上、初学者にとって、なぜ仏教が難しいのか説明してまいりました。個人で仏教を学び実践するのは非常に大変なことです。だからこそ、お寺や僧侶が必要なのだと私は思います。

初心者にとって仏教が難しい理由④

・大人の一日修行体験
不定期、もしくは参加者が5名以上集まった場合に開催
仏教の目的や、その達成方法の枠組みなど総論を解説。後に、各種修行の理論を解説し、体験していただく催し。

・寺ヨガ
初心者歓迎のヨガ教室を毎月第1、第3金曜10時半〜11時と不定期に開催。仏教同様、ヨガも心の安楽を目的としており、身体的側面からのアプローチがとてもしっかりしている。

・境内整備ボランティア
本照寺の建物・墓地周辺や山林を整備する活動。多いときは週1回程度実施。落ち葉掃除、草刈り、草むしり、立木の伐採・剪定など敷地内の困りごとの解決・景観向上のために幅広く活動。参加者は布施の功德を積む。希望者には日程の案内をするので本照寺まで問い合わせを。

・その他年中行事
仏教・日本仏教・日蓮宗を感じられる行事を実施。行事において、瞑想・お題目・写経などの修行体験も不定期に開催。

副住職のコーナー



・月初めの寺修行
毎月1日朝9時から30〜60分程度の修行と仏教の話。
1月1日のみ午後2時から。
コロナ禍の現在、瞑想を中心に20分程度の修行をした後、

・境内整備ボランティア
本照寺の建物・墓地周辺や山林を整備する活動。多いときは週1回程度実施。落ち葉掃除、草刈り、草むしり、立木の伐採・剪定など敷地内の困りごとの解決・景観向上のために幅広く活動。参加者は布施の功德を積む。希望者には日程の案内をするので本照寺まで問い合わせを。

・その他年中行事
仏教・日本仏教・日蓮宗を感じられる行事を実施。行事において、瞑想・お題目・写経などの修行体験も不定期に開催。



午後6時から執り行われた「薄明かり法要」。写真①は本堂左側。写真②は本堂中央。写真③は本堂右側。竹灯籠のローソクが光る



お線香にもまごころを込めて



写真⑥から「ナゾ解き寺散歩」「竹灯籠作り」「银杏禅」あいにくの雨でしたが皆さん楽しめました (-_-)v



ご埋葬
おまかせください

字彫代 **38,000円** 税込
埋葬料 **11,000円** 税込

清掃・葬石メシ曲み手

本照寺様出入り石材店

株式会社イシックス

■平塚店 平塚市四之宮2-24-31
■小田原店 小田原市開明1-25-21-201

☎0120-011140

isix.jp

「ありがたう貯金」
熊本県・会社員・37

「親戚の法事でお坊さんの説法を聞いた。徳についての話になり、仏教の専門用語も交えて説明してくださった。理解不足で固まっていたと『要はありがたうをたくさんもらいなさい』と言われた。この言葉が胸に刺さった。振り返ると人々にありがたうと言う回数より、人から言われた回数が圧倒的に少ないと思っただけだ。それからありがたうをもらえるよう意識し始めた。駐輪場でバイクを置くスペースがなくて困っていた女性がいたので自転車を見せてスペースを作った。バス停で時刻表を見たらそうにしていただけなのに、2人とも何度もお礼を言ってくれ嬉しかった。これを『心のありがたう貯金』と題し、日々言われたありがたうをカウントして楽しんでいる」
(読売新聞)

朝の詩
みち
東京都練馬区
深瀬和雄
67

「道」と書く
みちがあり
「路」と書く
みちもある
「途」と書く
みちがあれば
「径」と書く
みちもあり
どこかへ向かい
人は歩く
何かを求め
ひたすら歩く

様々な漢字の奥深きみちを
父と子の絆
静岡市葵区
安藤勝志
79

父は言った
男というものは
無口がいい
父の手紙には
「達者か」としか
書いてなかった
「達者だ」と
私も返事を出した
息子も無口だ
メールで
「元氣？」と
送信すると

「元氣！」と返信がある
それでも父と子の絆はある
主人
堺市美原区
岡田伸子
60

毎日お酒を飲む
本日に三百六十五日
後一杯で終わりにする
と言うけど守らない
もう病気になるやい
もう喋ってやるもんか
もう爪も切ってやらん
そう怒りながらも
寝てしまった主人に
毛布をかける

腹が立つ
木綿住生
岡山市北区
難波宏子
53

服を 服のまま
捨てられない
ボタンを取り
装飾を取って
10センチ角に切り
「拭きとる」という
最後の役目を与える
独りで生きてきた私の
最後の仕事は
何になるのだろうか
ふと 拭く手を止める
(産経新聞)



村上和雄：昭和11年奈良県生まれ。筑波大学教授。遺伝子工学での世界第一人者。「スイッチONの生き方」致知出版社など。昨年4月に85歳にて死去。

「私は、これまで『利他的行為』は人生がうまくいく方法だと述べてきました。それは、利他が結局は得をするのだという意味で、利己心に通じるものです」
「常々言っていることです。が、思いやりのある考え方の大切さです。人は物事を利己的に考えていても、一人では生きていけません。ですから、人の幸福を考えそれを示し、人の苦しみを分かち合い、人の助けになれば、結局は自分のためになるのです。自分の

賢い利己心

◆昭和から平成、そして令和。振り返ってみればこの間、世界はグローバルな地球時代へと移行しましたが、この一つの地球が、温暖化によって人類生存が危うくなるところまで切羽詰まっています。先般、英スコットランドでCOP26が開催されましたが、気温上昇は悪化の一途を辿っているのです。一体、人類の未来はどうなってしまうのでしょうか。◆過去、私たち人類は警告に耳を傾けることなく、水資源や食糧の飽くなき浪費をなし、目の前の享楽にふけり、同じ地球に生きる動物の命など気にせずに行動してきたと言えるでしょう（地球から水が無くなる日を「デイ・ゼロ」と呼び、結果、世界的饑饉に）。もう遅いかもかもしれませんが、この地球環境の変化と繋がっていない人はだれ一人としていないということを、今、真剣に考えるべき時です。
◆今回は元・筑波大学教授・村上和雄（85歳没）が、チベット仏教の最高指導者、ダライ・ラマ法王との対談をもとに、仏教から見た世界観や、仏教者としての在り方を示しています。



ダライ・ラマ14世（86歳）チベット仏教の最高指導者。インドに亡命して60年。ノーベル平和賞受賞者。24回もの来日を果たす。

ことしか考えず人のことを忘れていると、いつかはうまくいかなくなり、これはとても単純な論理なのです」
◆まさに、利他が利己心に通じる基本的な考え方がそこにはあると言わなければならない。それを、法王は「賢い利己心」と表現されました。人は道徳的観点から利他的になれと言われても、なかなか他者にまわって、ましてや見たこともない遠くの国の誰かや、北極の動物にまで思いを馳せることはできません。何より自分がかわいい、自分がいま、いい思いをしたいというところから抜け出ることができないのが偽らざる人間の姿なのです。しかし、それは自分という存在が全く孤立して生きていくという誤解、もしくは視野

私の未来は他者に依存し 他者の未来もまた私に依存します

相互依存

の狭さによって真実が見えていないことによるものです。もし、人間が本当にそのよくな目の前のことしか見るのでできない生き物であるのなら、ごく近い将来、滅びてしまうことは避けられませんか。おそらく地球はこの人類という、たった一種類のガンの

のような生物種を淘汰しようとするでしょう。
◆ダライ・ラマ法王によると、仏教では自然を「マウ・空」と捉えているといいますが。しかし、それは存在しないというのではなく、「真に独立して存在するものはない」という意味であり、「あらゆる現象は、別の要因で存在している」ということなのです。仏教の経典『般若心経』にある「しきそくせう・色即是空」という言葉はそのことを端的に示しています。
「色」は宇宙に存在するすべての物質や現象のことであり、「空」は、固定した実体がなく空虚であるという意味です。言葉を換えれば、私たちは、一人で存在しているの

「人間は社会的な動物です。生きていくためには、仲間が必要で、他の人間がいなければ、生きていくことは絶対不可能です。それが自然の法則であり、自然の姿です。私は、基本的に人間の本質は優しいのだと深く信じていますので、人は環境に対して優しくあるべきだと思います」と。人類学者の長谷川真理子氏は「共生的進化論」として、最終的に生き残るものをシミュレーションすると、単に得ようとするだけでなく与える種が生き残る、つまり「足ることを知る」種が歴史的に長生きしていると述べていますが、実に興味深い学説です。
◆法王は「空」を「相互依

存」(編纂後記に説明)と表現し、仏教はこの相互依存を掲げる唯一の宗教である、と説かれています。
自然を含めたすべての現象は相互依存で起こっており、それを仏教では「縁起」ともいっています。だから、仏教では多くの宗教に存在する唯一神のようなものは認めず、親と子も、人間同士も、自分と世間も、あるいはヒトと他の生物も、深い縁で繋がっていると考えられています。
◆法王はこうした前提のもとで、仏教の考え方は、現代科学の基本概念と一致すると説かれます。
例えば、陽子があれば反陽子があり、プラスがあればマイナスが必ずある。そういうもので科学が成り立っている。両者は「相互依存」し

編集後記

◆左記の文章にある「相互依存」について説明します。どうぞ魚の漁に使われる網（とあみ）を思い浮かべてください。一つの網の目は、その周りに存在する多数の網目とのつながり、支え、関わり合いが初めて存在できるのです。これを「相互依存」と言います。このことは、私たちもこの一つの網目と同じように、周囲と無関係で自分ひとりでは存在できないという事実に通じます。そして人間対人間との範囲を超え、生物と無生物をも超え、一切から「生かされ」同時に一切を生かしていくという、貴重にして尊厳な自己である真実に気付くべきなのです。この道理は、日常なにげなしに口にしているあいさつの言葉、「お陰さま」をよく噛みしめるなら自然に合点できることでしょう。元ビートルズのジョン・レノンが言っています。「日本語の『お陰さま』という言葉が世界の中で一番美しい」と。

ではなく、周囲の存在があつて初めてここにいるということ。利他の心、優しさは、まずそのことをしっかりと認識することにより生まれるのではないのでしょうか。
◆法王はおっしゃいます。
「戦争は人間の歴史の一部ですが、戦争を作り出す概念である『自国』『自国民』『我われ』『彼ら』は、もはや私たちが生きるグローバルな世界においては意味をなしません。すべての人類が、私たちと同様幸せに生きたいのだということの思い出さなければなりません。私の未来は他者に依存し、他者の未来もまた私に依存しています」
法王の発言を受けて私もまた、問題の一端は私たちが、自分や自国だけのことを考える点にあるという意見を述べ、今よりも質素、かつ謙虚に生きていくことを学ばなければならぬ、と語りました。
法王はおっしゃいます。
「一人の人間は37兆個の細胞を持っています。天文学的な数の細胞が臓器になり働いていて、助ける仕組みが組み込まれています。細胞は見えませんが、お互いを支える愛や思いやりといった心は目に見えませんが、本心に大切なものは、見ることができないのかもしれません」
対話の終盤、環境宣言が日英語で読み上げられ…(後略)